

安全に撮影を行うために



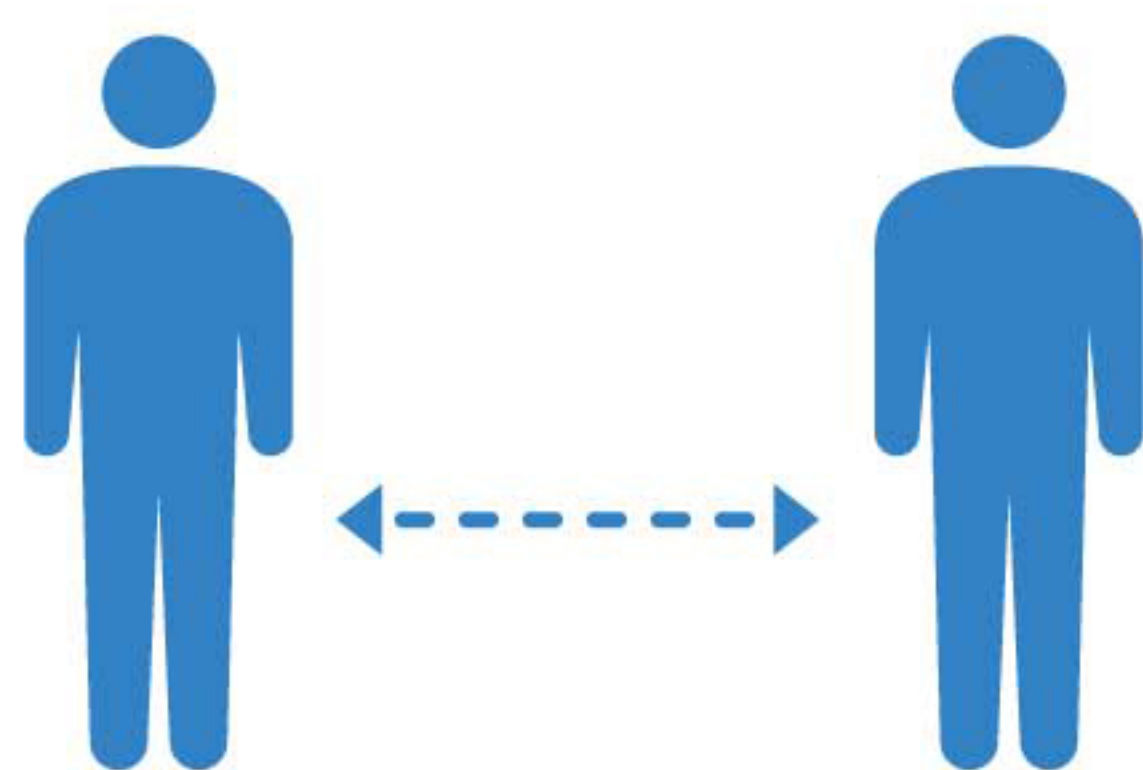
マスクの着用



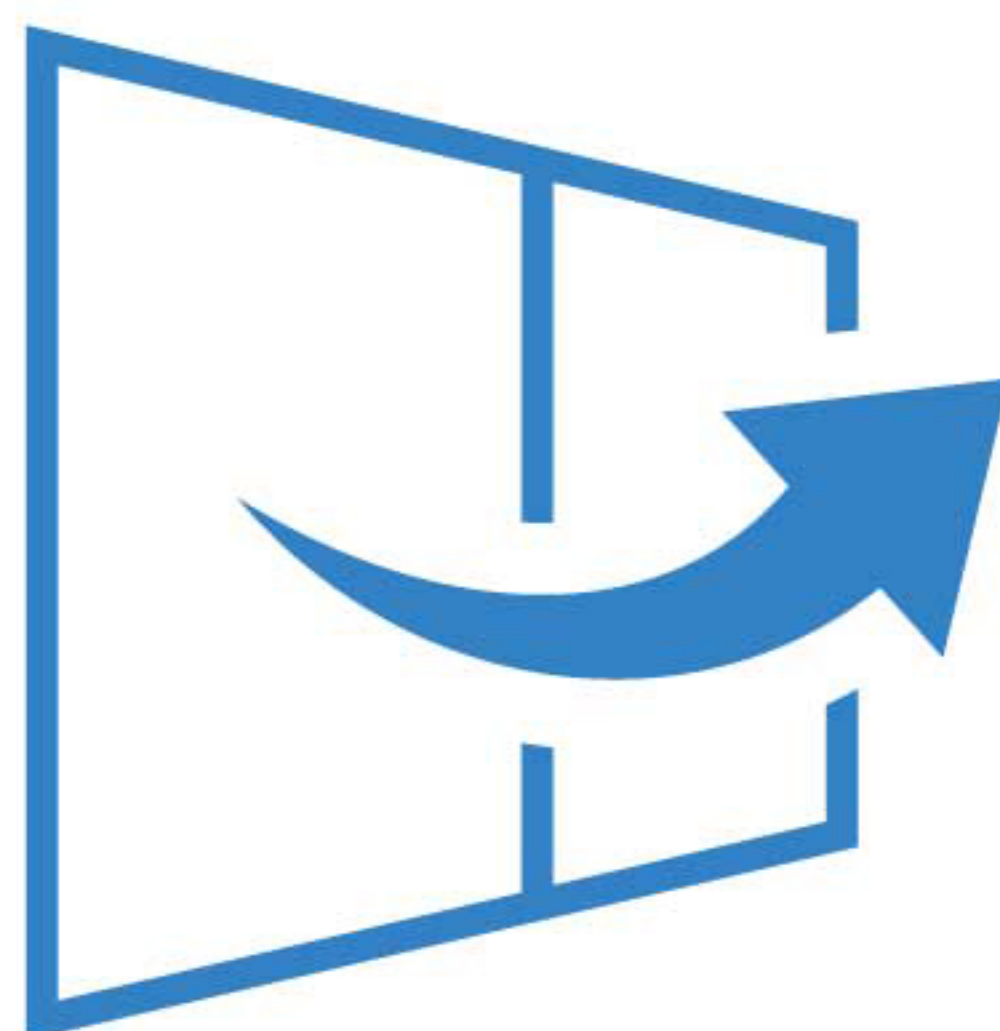
検温・体調管理



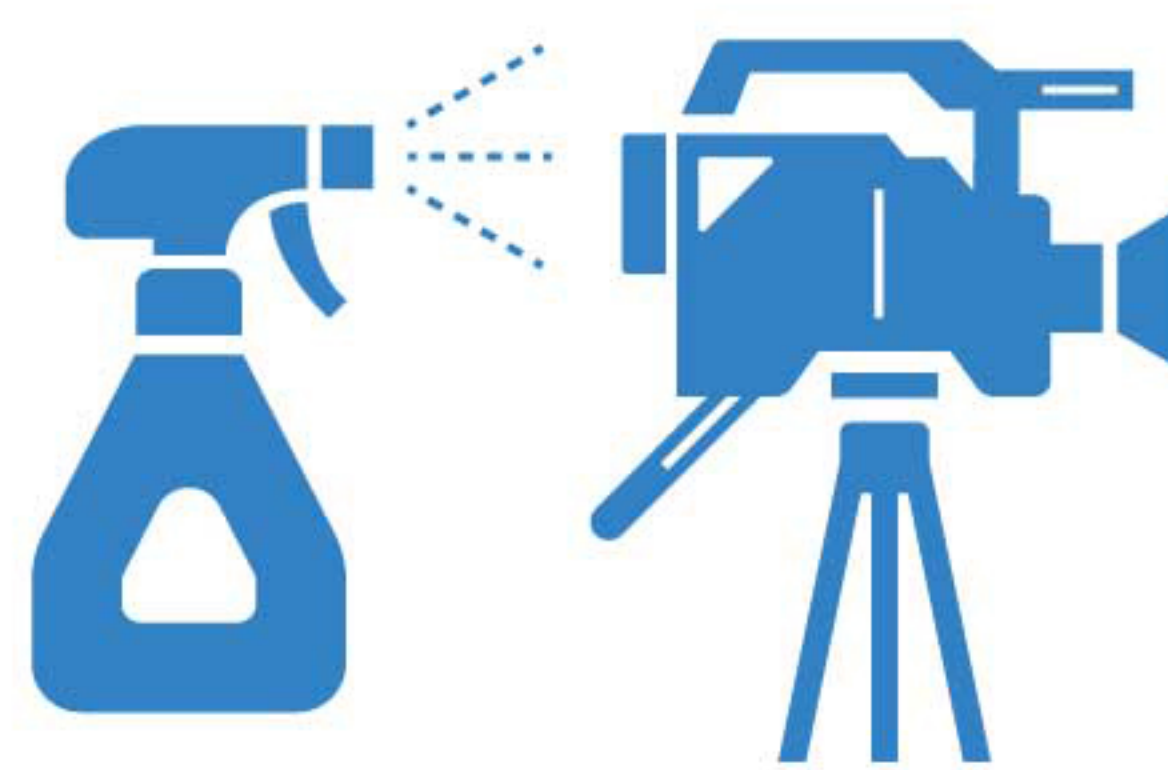
手指の消毒



距離を取る



定期的な換気



機材の消毒

これらの取り組みにより安全な撮影を実施します

撮影方法

- ・屋内の場合、定期的な換気を実施します
- ・インタビュー時など一部屋に入室する人数は最低限にします
- ・ソーシャルディスタンス（2M）を意識します
- ・インタビュアーはフェイスガードを着用します

食事・休憩

- ・食事の時間・場所を分散させ、「3密」を避けます
- ・正対した状態での会話を避けます
- ・食事の前は必ず手洗い・消毒を実施します
- ・マスクなどのゴミは素手で触らずに袋に入れ破棄します

スタッフ管理

- ・参加者全員が撮影直前の発熱・渡航の有無などがわかる書類を記入・署名します
- ・参加者の氏名・所属・連絡先・当日の体温が記載された参加者リストを作成します
- ・撮影メンバー全員にマスク着用を義務付けます
- ・撮影前に必ず手洗い・アルコール消毒を実施します
- ・モデルや役者などの出演者には本番直前までマスクの着用を義務づけます

機材・小道具などの管理

- ・機材は全て撮影が始まる前にアルコール消毒を実施します
- ・不特定多数の人間が触る小道具などは使用の度に消毒します